

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 添田 智

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
国語	38・光村 「国語」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教材の後に学習の流れが分かりやすく図式化された「学びへの扉」があり、学習の見通しをもち、主体的に課題解決ができるよう配慮されている。この「学びへの扉」は横書きで分かりやすく、指導者側としては指導のねらいが明確となり学習計画を立てやすい、学習側としては本単元で何を学ぶのかが明確となるというメリットが考えられる。また、学習の流れの中に、「個→集団（ペア・グループ・クラス）→個」という流れが設定されており、対話的に理解や考えを深める工夫がされている。さらに、振り返りの視点が明らかにされており、特に「つなぐ」という観点があることで、探究的な学びのサイクルが意識しやすい。</li> <li>・「語彙ブック」として表現語彙がまとめられていることで、「書くこと」「読むこと」の両方に生かせる。また、系統立てて語彙が示されているため、発達の段階に合わせて使用語彙が増え、語感が磨かれることが期待できる。この「語彙ブック」は、他ページよりひとまわり小さな用紙で入っているため、特別感があると共に見付けやすい。語彙を増やすことが課題となっている本地域での語彙力向上が期待できる。</li> <li>・各教材の後に「学びのカギ」があり、この教材で身に付ける資質・能力（学習のポイント）が焦点化・可視化されており、生徒が主体的に課題解決を図る過程で、資質・能力を習得できるよう配慮されている。</li> <li>・1年生の教科書の巻頭に「言葉に出会うために」というコーナーが設けてあり、「音読の仕方」や「ノートのまとめ方」「辞書の引き方」「メモの取り方」がまとめてある。学習への取り組み方が分かり易く説明されており、国語の学習方法に関するガイダンスについて指導しやすい。</li> <li>・古典教材の配列に工夫がみられる。2年では「枕草子」、3年では「論語」を第1章に配置し、古典教材の分散化を図り、各学年の一時期に集中的に学ぶのではなく、3年間の中で継続的に学ぶことができるよう配慮されている。また、巻物で表された年表があることで、時代背景や作品の理解につながる。</li> <li>・写真、棒グラフ、イラスト、表等、説明的文章の中に多様な資料を複数取り入れたり、比較読みできるように3つの文章を扱ったりするなど工夫が見られる。必要な情報と文章を結びつけて考える力の育成が課題である本地域に有効な教材と考えられる。</li> <li>・ICT活用のヒント、二次元コード一覧など、ICT活用の道しるべとなるものが集約されているので、必要なときにすぐ使うことができる。全国学力・学習状況調査でも導入予定のCBT（コンピューター使用の試験）がQRコンテンツに導入されており、コンピューターを使用した試験の対策として活用できる。</li> </ul>

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 添田 智

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
書写	38・光村 中学書写	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別冊の硬筆練習帳「書写ブック」を設け、硬筆課題を豊富に設定しており、硬毛の密接な関連を図りながら、毛筆の学習が硬筆に生きるよう工夫している。書写の補助教材を購入したり準備したりする必要がなく、保護者や指導者の負担が軽減されるという利点もある。別冊で書き込める書写ブックが付いており、大きな利点である。</li> <li>・手本作成ソフト「お手本くん」が秀逸である。任意の文字を入れると半紙大の手本を作成することができ、芸術祭等の作品作りの際に、様々な題字の教材を作成、活用することが可能である。更に生徒一人一人の名前手本も楷書・行書で簡単に作成できる。様々な題字や生徒の名前の手本を簡単に作成できるのは、生徒一人一人に対応したきめ細かい指導につながり、指導者にとっても大きなメリットとなることが期待できる。生徒一人一人の名前の手本を簡単に作成できる。</li> <li>・全ての毛筆手本が半紙原寸大で掲載されているため、大きさを捉えやすい。全ての課題に原寸大手本を取り入れている。</li> <li>・左利きの人に向けてのお手本動画があり、多様性に応じた指導に対応している。</li> <li>・タブレット端末を使う際の姿勢写真や、使用後に行う「整理体操」を掲載するなど、健康面への影響にも配慮している。</li> <li>・「書写ブック」に学力テスト問題を取り上げ、高校入試に対応した工夫が見られる。</li> <li>・巻末に「書き初めマスターブック」が付いており、我が国の伝統文化に親しむ素地を育むための工夫がなされている。</li> </ul>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 公民	2・東書 新しい社会 公民	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「みんなでチャレンジ」のコーナーでは、対話的な学びを提案することで、社会的事象を多面的・多角的に考察する力を養うよう配慮されている。</li> <li>○ 最後に、持続可能な社会について構想し、自分にできることをまとめるページを設け、社会参画に向けた主体的な態度を養えるようにしている。</li> <li>○ 単元の導入では、活動を通して生徒が主体的に学びに向かえるようにする単元を貫く探究課題を設定している。</li> <li>○ 配列は、各章の学習を「学習に興味をもたせる『導入部』→学習を進める『展開部』→学習をまとめる『終結部』」の形で構造化されている。</li> <li>○ 単元全体を貫く「探究課題」の解決を補助する問いが各節に設けられ、まとめの活動で思考ツールが使用できるようにするなどの特色が見られる。</li> <li>○ 他教科や他分野との関連するページに印がついており、デジタルコンテンツで確認することができる。</li> <li>○ 用語解説については、「社会科用語マスター」をデジタルコンテンツで見ることができる。紙面上には解説の掲載がない分、教科書が薄くなり軽量化している。</li> <li>○ デジタルコンテンツの工夫では、見開きのページに二次元コードが掲載されており、思考ツールや動画、ワークシートなどが提示されており、導入、展開、まとめでの自主的な学びをサポートしている。</li> </ul>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
地図	46・帝国 中学校社会科地図	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平和教育や人権尊重への意識付けのために、「各国のあいさつの例」や宗教に関する資料などを掲載している。</li> <li>○ 日本の地方ごとに発展的な学習を行うことができるように、地理的分野だけでなく歴史的分野や公民的分野に関連するコーナーを設け、多面的・多角的に社会的事象を考察するつくりになっている。</li> <li>○ 自然災害や防災についてのページが設けられ、ハザードマップと地形図の比較から防災における地図の有用性を理解することができるように工夫されている。</li> <li>○ 現代社会の諸課題について、SDGsのアイコンを該当箇所に配置し、生徒が社会的諸課題についてイメージしやすくなるように工夫されている。</li> <li>○ 「地図で発見！」のコーナーを各所に設けて、社会的な見方・考え方を働かせる問いから主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。</li> <li>○ 資料図が同縮尺で示されており、図の比較や検討、関連付けができるようになっている。</li> <li>○ 東西南北端を含む日本の領土や、広大な排他的経済水域をとらえられる地図や、領土・領海・領空・接続水域等の領域の概念が端的に理解できる模式図が掲載されている。</li> <li>○ QRコンテンツには、白地図や国旗のクイズなど簡単な問いから、白地図や統計資料、NHK for Schoolへのリンクまで自主的に学習に取り組むことができる様々な工夫がされている。</li> <li>○ 鳥瞰図にイラストが多数掲載されており、地域的特色を大観し、概略をつかめるようになっている。特に、農水産物や伝統的工芸品などの絵文字が大きく示されている。</li> </ul>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 地理	2・東書 新しい社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第1節「アジア州」の探究課題として「経済発展」に焦点化され、探究課題と各ページごとの学習課題において関連が図られ、学びの系統性が明らかになっている。さらに、学習課題ごとに「チェック・トライ」が設定され、1単位時間の振り返りができ、これによって、段階を踏んだ探究学習の見通しを持つことができるようになっている。</li> <li>○ 主体的な学びにつなぐために、第2章「世界の諸地域」において各章の導入ページに単元の見通しを持たせるコーナーを設けたり、「自然環境」「人口」「産業」「交通・通信」「生活・文化」の探究の視点を明示したりするなど、学習に取り組みやすくする工夫がみられる。</li> <li>○ 「課題をつかむ(動機付け・方向づけ)」「課題を追究する(情報収集・考察)」「課題を解決する(ふり返り・まとめ)」の学習の流れが明確であり、見通しを持って学習に取り組むことができる。</li> <li>○ 二次元コードのコンテンツの中に思考ツールが充実していることが特徴的である。思考ツールにより、学習内容が整理・まとめやすくなっていて、主体的・対話的な学びをサポートしている。</li> <li>○ 節のはじめのページで学習する内容を概観できるようになっていて、学習の見通しを持つことができるようになっている。</li> <li>○ 最終章に「持続可能な地域の在り方」として第3篇第1章の学習の発展的な課題を設けている。</li> <li>○ 各課題ごとに定位置に二次元コードが表示されており、読み取ると、教科書上にある資料、白地図、ワークシート、動画、クイズ形式の小テストなどのコンテンツが表示され使いやすい。</li> </ul>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 歴史	2・東書 新しい社会 歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 導入資料や章の冒頭や節の中で「なぜ～はこうしたのか」「この時代の人々はどのように暮らしていたのか」といった問いかけから探究心を刺激し、歴史的観点を多面的・多角的に考察する力を養うよう配慮されている。</li> <li>○ 「チェック&amp;トライ」では、短時間の説明・要約などで学習内容をまとめることで思考力・判断力・表現力が高められるようにしている。</li> <li>○ 「みんなでチャレンジ」コーナーでは、思考ツールを活用し、会話から他者の意見を取り入れ、自分の意見を調整していく活動を設定することで、主体的・対話的で深い学びが実現するような工夫が見られる。</li> <li>○ 探究のステップでは、単元全体の問いを設定することで生徒が見通しをもって主体的に学ぶことができるようになっている。</li> <li>○ 各時代の重要なテーマやトピックに関する特集が設けられており、時代の大きな流れの中で特定のテーマについて深く学ぶことができる。</li> <li>○ 単元導入時に小学校で習った言葉を掲示することで、つながりを意識した内容の配列になっている。</li> <li>○ QRコンテンツから、動画やワークシート、学習の振り返りなどが用意されていることで、学習段階に応じて、個別最適な学びを支える工夫が見られる。</li> <li>○ 復元写真や想像図など、歴史が実感できる資料が豊富に掲載されていることで具体的なイメージをもって学習できるようになっている。</li> <li>○ 年表スケールインデックスが掲載されていることにより、歴史全体の中での位置付けが把握しやすい。</li> </ul>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
数学	61・啓林館  未来へひろがる数学	<p>○ QRコンテンツが充実している。授業でも家庭でも活用できるコンテンツが多数ある。また、動かし操作して思考力を育てるシミュレーション型コンテンツや問題解説動画、スライドショー、プログラミングなどコンテンツの種類も豊富である。</p> <p>○ 問題数が豊富かつ多様である。「例」「例題」「問」「練習問題」をはじめ、章末問題「学びを確かめよう」「学びを身につけよう」では基礎的な内容から応用力を問う内容まで設定されている。また「数学の広場」「力をつけよう」では学んだことの総仕上げができるように配慮されている。</p> <p>○ 「自ら問題を発見し、解決し、深める力の育成」に役立つ配慮がなされている。各単元の「○○の利用」において「ステップ方式」の課題が配置されている。全学年で継続して、この「ステップ」を繰り返すことで、自ら問題を発見して解決し、解いた問題をさらに深める態度の育成が期待できる。</p> <p>○ 小中の接続を意識した配慮が見られる。算数の学習内容に関連する内容を学ぶ際には「ふりかえり算数」、算数で学んだことを発展させる「ひろげよう」、算数で学んだことのうち、苦手とされる内容を確認できる「学びをふりかえろう」。生徒が主体的に振り返り、スパイラルな学習を行うことができる。</p> <p>○ 全国学力・学習状況調査で判明した課題への対応が見られる。同じ流れで考える場面を設け「筋道立てて説明する力」、活用型の問題を設定し数学的な表現を用いて「判断の理由を説明する力」を身に付けられるように配慮されている。また、言語活動の場面も多数配置され、分量も内容も適切である。</p> <p>○ 様々な教育課題への配慮がされている。SDGs、消費者教育、環境教育等に関連した題材が全学年で配置されているだけでなく、理科、保健・体育、美術等の教科横断的な題材も配置されている。また、マルチリンガル教科書が用意されていて、英語を始め中国語、タイ語、スペイン語など10か国語に対応している。(有料・別売)</p> <p>○ 紙面構成が生徒にとって見やすくかつ読みやすく配慮されている。ユニバーサルデザインフォント(字体)、カラーユニバーサルデザイン(配色)を考慮し、「例」「例題」をはじめ学習内容やポイントとなる事項が分かりやすいように工夫されている。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
理科	61・啓林館  未来へひろがる サイエンス	<p><b>【QRコンテンツの充実】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ICTが活用できるQRコンテンツが各学年200個前後有り、質的にも充実しており、学びを広げることができる。</li> <li>○すべての章の導入場面で、生徒の疑問を引き出す動画【はてなスイッチ】がQRコードで視聴できるため、生徒の疑問から探究的な学習へ繋げる工夫が施されている。</li> <li>○QRコンテンツでは、導入で活用できる動画以外にも、動かしたり、編集したりしながら生徒の理解を促し、学びを深めるデジタル教材が豊富である。また、発表や整理のためのシート、練習問題なども多数用意されている。</li> <li>○実験のページには、QRコードが用意されており、実験方法、実験結果の処理、分析のための動画が見られ、予習する際に実験のイメージが持ちやすく、復習の際にも視覚的に理解しやすい。</li> <li>○「ICTでトライ」等のQRコンテンツが随所に設けられており、分子モデル作成やグラフなどの情報を生徒自身が操作できるWeb上の仕組みが整っている。</li> </ul> <p><b>【探究の過程を通じた学習の徹底】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年とも、探究する力を育てる教科書の構成が統一されており、どの単元でも、生徒が見通しをもって取り組めるように配慮されている。</li> <li>○巻頭に探究の過程をサイクル図として示し、漫画で具体例を示すことで、探究の流れが分かりやすいように配慮されている。以降のページにも、探究の流れに沿ってページが展開されている。</li> <li>○巻末には、単元ごとに設定された探究活動のワークシート【探Qシート】が準備されている。</li> <li>○ワークシート【探Qシート】は構成が統一され、探究の過程を意識したつくりになっており、探究活動に慣れる配慮がされている。各学年で重視される探究の過程の項目は「ここをしっかりと！」の文言で明示されており、生徒が意識して思考を深めることができるようになっている。</li> <li>○思考を深めるために、「それってホント？」の欄で、批判的な思考が提示され、「なるほど」の欄で、生徒が誤りやすい概念を取り上げ、理解や思考を促す工夫がされている。</li> <li>○各単元に設定された「探Q実験・実習」(探Qシートに対応)では、他者との意見交換の場面が設定されており、自分の考えの妥当性を検討・洗練することができるため、根拠の</li> </ul>

		<p>ある仮説を立て、対話を豊かにしながら主体的に課題に取り組めるような工夫が施されている。</p> <p>○「学ぶ前にトライ！」と「学んだ後にリトライ！」で、単元学習の前後での「理科の見方・考え方」がどのように変容したのかを実感でき、単元を貫く問いによって、何を学習するのか、何ができるようになるのかなど、生徒が見通しをもって取り組める工夫がされている。(QRコードで読み込める振り返りシート付き)</p> <p><b>【内容の配分及び表記】</b></p> <p>○単元の系統性を配慮した学習配列となり、全ての学年とも「生命」「地球」「物質」「エネルギー」の4領域のインデックスにより、小学校・高校への系統性を意識しやすい構成になっている。また、各学年での学習内容を振り返る際に、全ての学年とも統一された単元配列になっているので比較しやすい。</p> <p>○A B版の紙面により、写真等が大きく掲載されており、それぞれに解説を加えることで、見やすく興味をひく紙面構成となっている。</p> <p>○第1学年用では、計算など他教科などとの横断的な記述があり、生徒の計算のサポートがある。</p> <p>○第1学年用では、中1ギャップに対応し、文字が大きく読みやすくなっている。</p> <p>○全体的に情報量が多く、発展的な学習を進めたい生徒にも対応できる。</p> <p><b>【観察・実験での安全面】</b></p> <p>○安全で確実に結果が得られる薬品の量の設定、ユニバーサルデザインの観点から実験の注意点を文字とアイコンで示すといった、観察・実験では安全面を最優先に構成されている。</p> <p>○実験・観察の技能を身につけさせるために、実験器具の使い方を説明したコーナー「実験のスキル」のすべてにQRコンテンツがあり、動画などで操作方法を確認できるようになっている。</p> <p><b>【内容的な特徴】</b></p> <p>○第3学年の最後に、多くのページをさいて「環境」という単元を設け、環境問題や、科学技術の発展、持続可能な社会といった今日的な課題を多く取り上げ、人間が自然の中でどのように生きていくかを考えさせている。</p>
--	--	---

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
音楽 一般	27・教芸 中学生の音楽	<p>○学習指導要領に示されている各学年の目標及び内容を踏まえて、全学年を通して系統的・発展的に教材が構成されている。また、ねらいに即した関連教材が配置されており、学習活動を弾力的に扱うことができるよう配慮されている。</p> <p>○各学年の学習内容と教材、資質・能力の三つの柱との関連が図示されており、年間を通して何を学ぶのかが分かりやすく示されている。</p> <p>○音楽を形づくっている要素について、各教材で表示されており、教材・題材のつながりや関わりに気付くことができるよう配慮されている。また、巻末には学年に応じた教材・楽曲との関連が分かりやすくまとめられている。</p> <p>○各教材に考えたいポイントが問いかけの形で記載されており、探究的な学びを促す工夫が見られる。</p> <p>○「学びのコンパス」が歌唱、創作、鑑賞それぞれに配置され、活動の手順や個々の思いが書き込めるようなワークシートとなっており、音楽的な見方・考え方を働かせながら、主体的・対話的で深い学びに導く工夫がされている。</p> <p>○我が国の伝統音楽や芸能について、一部を楽器や口唱歌で体験する活動が取り入れられ、鑑賞と表現を関連付けた題材構成が工夫されている。</p> <p>○生活や社会の中の音や音楽に目を向けることのできるページが全学年にあり、音楽をより身近で生活を豊かにするものとして感じる工夫がされている。</p> <p>○巻頭には、現在活躍する音楽家の言葉とともに、音楽以外の分野で活躍する専門家からのメッセージが記載されており、生徒が幅広い価値観に触れることができる工夫が見られる。</p> <p>○各教材にQRコードが掲載されており、楽曲に関する動画や資料、歌唱教材のピアノ伴奏やパート別音源等、生徒の実態に応じて主体的な学習をサポートする工夫がされている。</p> <p>○楽譜や文章、資料写真等は適切な大きさと配置されている。文字は楽譜中の歌詞も含めてユニバーサルデザインフォントが使用されており、誰もが読みやすいように配慮されている。</p> <p>○イラストはシンプルで柔らかな色調のものが多く、学習に必要な情報に注目できるようになっている。表紙を含めた人物イラストやキャラクターは、多様性への配慮が見られる。</p>

令和7年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書の採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 添田 智

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
音楽  器楽	27・教芸 中学生の器楽	<p>○音楽活動の経験や音楽科で得た知識を学校生活や家庭、地域社会での生活に生かすことができるよう、生活の中にある様々な音や音楽への関心を促す特集が配置されている。</p> <p>○「アンサンブルセミナー」において「問いかけ」を例示することで生徒が課題意識をもち、探究的に学べるよう工夫されている。</p> <p>○各学校の実態や発達段階に応じて柔軟な指導計画が立てられるよう題材構成や教材配置が工夫されている。</p> <p>○基礎的技能が無理なく習得できるよう、奏法等が文章・イラスト・写真を用いてわかりやすく解説されている。</p> <p>○タイトルだけではなく楽譜にもユニバーサルデザインフォントを取り入れることで、可読性・可視性が高まるよう配慮されている。また、学習上必要な情報に確実に注目できるよう、シンプルなデザインが採用されている。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
美術	116・日文 美術	<p>○ 『美術の学びで3年間の成長を後押し』 各学年の発達段階を考慮し、系統だった題材設定が際立っている。美術で何を学ぶか、社会とどうつながっているのか、どうつながっていくのかを意識させる構成となっている</p> <p>○ 主体的な学びのためのさまざまな工夫 3分冊により、新たな気持ちで作品や題材と向き合える。表紙の作品から区切りなく学びに没頭できるように作られている。また、本物から得る感動や情報は主体的で深い学びにつながることを重視している。鑑賞題材『火焰型土器』は、鮮やかで自然な色味と立体感あふれるアングルが素晴らしく、本物と見紛う再現性が見られる。また、『風神雷神図屏風』『唐獅子図屏風』では、それぞれを表裏にして両面とも折り目に沿って鑑賞できるよう構成し、実感的な理解を生み出すという造本上の工夫がある。</p> <p>○ 指導者にとっての使いやすさを工夫 『短時間でつくる』で、生徒の主体的な学びにつながる仕掛けがある。生徒の学びが多角的に評価できる。表現と鑑賞の一本化がなされ、スムーズな展開が期待できるとともに、『造形的な視点』により学習を見通すことができる。</p> <p>○ 発想と構想の工夫や手立てが充実 紙面上では生徒が活動している情景写真、アイデアスケッチ、表現のヒント、作者の言葉を発想や構想のためのヒントとすることができる。また、QRコードで読み取れる充実したコンテンツにより、個別最適なタイミングで必要な情報が得られる。 鑑賞素材選択に妙味がある。生徒の考えを広げ、深められるよう工夫している。報告書では、ジャポニズムを例として記載した。日本と外国の作品でジャポニズムが及ぼした影響を考える構成がなされている。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
保健体育	224・学研  新・中学保健体育	<p>○QRコードからワークシート、外部リンク、実技の動画などにリンクされている。外部リンクは、公的機関などの確かな情報に詳しくあたることができる。</p> <p>○ページの終わりに「学びを生かす」項目があり、学んだ知識を活用して身近な問題、自他の問題として、考えることで実践的な課題の解決に向けて取り組むなど深い学びにつなげることができるようになっている。</p> <p>○各章末には「探究しようよ」が掲載されており、学んだことから興味関心を高め、さらに深い学びへと発展させられるように工夫されている。</p> <p>○1単位時間の時間の授業構成が①ウォームアップ②学習の課題③エクササイズ④学びを生かすの4つの流れで構成されている。また、どの段階でも協働的な話し合い活動ができるように促している。</p> <p>○見出しを補足する発問があり、常に生徒に課題意識をもって学習できるよう工夫がされている。</p> <p>○②学習の課題が保健体育科の観点の「わかる」・「考える」に分かれており、評価の観点としても、授業への取り組みとしても見通しがもてる。</p> <p>○ユニバーサルデザインフォント(UDデジタル教科書体)が採用されていて、太字ゴシックの重要キーワードがより目立つように工夫されている。</p> <p>○学年ごとに主となって使う色が分かれており、各ページ同系色でまとめるなど色覚の特性に配慮したり、使用する色数を制限したりと見やすく工夫されている。</p> <p>○統一性のあるマークやキャラクターが使用されており、分かりやすく親しみやすく感じられるよう工夫されている。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
技術	9・開隆堂 技術・家庭 (技術分野) テクノロジーに希望を のせて	<p>○ 各内容の構成は統一され、基本(知識・技能)、問題解決(思考・判断・表現)、社会へ(主体的に学習に取り組む態度)となっている。また、ページの構成も見開きで「学習の目標、学習課題」、「学習内容(本文)」、「CHECK」となっており、学習の流れがイメージしやすく配慮されている。</p> <p>○ 内容に入る前のガイダンスを充実させるとともに、学習の流れは、各内容とも「基礎・基本」「問題解決」「技術と私たちの未来」で構成し、どの視点で技術を学んだらよいかを意識しながら繰り返し学習を行うことで、技術の見方・考え方を働かせることができるように工夫されている。</p> <p>○ 各内容の導入ページには、以下の内容がまとまっており、生徒の学習の見通しがもてる工夫がされている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの技術に気づかせるために「製品の進歩」が具体例をもとに記載されており、分かりやすい。</li> <li>・学習の流れや小学校、他教科とのつながりが一覧で示されており、単元の見通しがもちやすい。</li> <li>・「見方・考え方」に気づかせるために、既存の製品の例が挙げられ、その製品に込められた願いや要求、技術の味方・考え方が示されている。</li> <li>・身の回りの具体的な製品を挙げて、製品に込められた願いや要求や技術の見方・考え方などが示されている。</li> </ul> <p>○ 各内容では、以下の特色が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物育成の技術では、森林の育成技術があり森林を育成する意義や林業の持続に向けた取組が記載され、環境問題にも配慮されている。</li> <li>・エネルギー変換の技術では、同じエネルギー変換でも、電気と運動が小項目で分かれて記載されており、学習内容が区切られ、整理・工夫されている。また、電気機器から機械と動力それぞれの保守点検についてまとまっており、生徒の学習の流れに沿うように工夫されている。</li> <li>・情報の技術では、知的財産について小項目で取り扱われており、著作物の保護や利用、考え方などに触れ、望ましい活用を考えられるように工夫されている。</li> </ul>

令和7年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書の採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 添田 智

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
家庭	2・東書 新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習課題や身に付けるべき知識・技能がわかりやすく示され、身近な生活をテーマに課題を設定したり、学習したことを自らの生活で実践したりして、生活をよりよくしていこうとする態度の育成につながる工夫がなされている。</li> <li>○ 生活の営みに係る見方・考え方についてわかりやすく示され、必要な場面で、キャラクターを使って生徒の思考を促す工夫がなされている。</li> <li>○ 導入や活動など、様々な場面で思考ツールを活用することで、主体的・対話的な学習を促し、深い学びにつなげることができるように工夫されている。</li> <li>○ 学習指導要領の配列とは違い、生徒の発達段階に応じた指導計画、自立から共生へ向かう流れ(B→C→A)で内容が掲載されている。3年間の学びを高等学校や社会生活へつなげていく配列の工夫がみられる。</li> <li>○ デジタルコンテンツが豊富に用意されており、ほぼ全ページにQRコードが記載されている。色覚特性によって明暗の色彩を選択できるなど、文字も含めユニバーサルデザインに配慮されている。</li> </ul>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
英語	2・東書 New Horizon	<p>○生徒が興味をもちやすい日常的な話題から、社会的な話題へと徐々に視野を広げながら学ぶことができるよう構成されている。</p> <p>○全ての学年に前学年の内容が復習できるページがある。現行の教科書に比べ、総合的に復習できるよう改良されている。</p> <p>○単元の導入では、アニメを見ながら対話の内容を理解することで、視覚的にも場面・状況を想像できるような工夫がされている。</p> <p>○各單元では、3回視点を変えて読解する活動を取り入れ、段階的に内容を理解できるよう構成されている。</p> <p>○社会的な話題について、個人で考えてからペア・グループで話し合う課題が設定され、考えを深められるようにしている。</p> <p>○生徒にとって身近な話題(修学旅行や電車の乗り換え等)や社会的な話題(絶滅の恐れのある動物や国際会議等)について、目的・場面・状況を意識した活動をスモールステップで行えるよう配慮されている。</p> <p>○巻末資料には帯活動用の Small Talk 集があり、繰り返し即興的な対話を練習できるようになっている。</p> <p>○デジタルコンテンツが充実しており、すべての Activity 用の思考ツールやワークシートが用意されており、コミュニケーションにおける見方・考え方を働かせるための工夫がされている。</p> <p>○デジタルコンテンツに題材導入動画、文法解説動画、速度調整機能がついた音読用教材、日本語訳等が充実し、生徒が一人一台端末を活用して自分に必要な学びを進めることができるようになっている。また、単語クイズや基本文クイズ、関連サイトへのリンクも豊富にあり、家庭学習にも活用できる。</p>

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
道徳	2・東書  新しい道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻頭の「道徳の授業はこんな時間に」では、授業の流れが漫画形式で分かりやすく示され、「考え、議論する道徳」の実現に向けて、生徒自身がイメージをつかめるよう工夫されている。裏表紙に保護者のメッセージを掲載し、家庭との連携を図るための工夫がされている。</li> <li>○ いじめや防災、情報モラル、SDGs、多様性などの現代の課題に対応した教材や現代社会で活躍している人物を取り上げ、生徒が興味関心をもちやすい教材を通して、人間としての生き方について考えを深めることができるよう配慮されている。また、学年間連携教材や小中連携教材、NHK for schoolの教材が全学年に掲載され、学び直しや生徒が自分自身の成長を実感できる工夫がされている。</li> <li>○ どの教材にも、精選された2つの発問に加え、補助発問が設定されており、人間としての生き方について考えを深めることができるよう工夫されている。</li> <li>○ 生徒が自分事として考えられるよう、実生活に即した漫画や写真中心の教材を取り入れたり、生徒同士の交流を促すための心情円盤が付属されていたりするなどの工夫がされている。</li> <li>○ 問題意識をもち、自分との関わりで考えることができるよう、生徒が主体となって問いを立て、話し合う活動や役割演技、ロールプレイを行う学習活動が設定されている。</li> <li>○ 教材と関連したテーマをさらに深化、拡充させるコラムが多数掲載されている。</li> <li>○ 重点項目である「いじめ防止」「生命尊重」は、複数時間かけて、多面的・多角的に考えることができるよう、3つの教材でユニットが組まれている。さらに、学年ごとの発達段階を考慮し、内容に応じた適切な時期に学習することができるよう配慮されている。</li> <li>○ 文字を大きくし、一般的な書体よりも少し太いユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを使用しているため、見やすい。また、発問等は、文節で改行し、読みやすくしている。</li> <li>○ 全ての教材に二次元コードが設けられ、関連動画やワークシート、朗読音声、4コマ漫画、情報活用サイト等を活用できる。また、関連する他教科の教科書を読み取ることができ、教科横断的指導への配慮がされている。</li> </ul>

- 1 茨城県第4採択地区小学校特別支援学級（知的障害）用教科用図書 [別紙]
- 2 茨城県第4採択地区中学校特別支援学級（知的障害）用教科用図書 [別紙]
- 3 採択に当たっての基本的留意点
  - (1) 比較的障害の軽い児童生徒を対象とする類型A型は、検定済教科書当該学年用及び検定済教科書下学年用から主に選定した。比較的障害の重い児童生徒を対象とする類型B型は、特別支援学校（知的障害）用文部科学省著作教科書及び一般図書から主に選定することを基本とした。
  - (2) 通常の学級との交流及び共同学習が可能と判断される教科について、類型A型は、検定教科書当該学年用を主に選定することを基本とした。
  - (3) 一般図書については、比較的障害の重い児童生徒に対応するため、学習内容ごとに図書を選定することを基本とした。
- 4 各教科の教科用図書選定理由及び選定結果
  - (1) 国語、算数・数学については、児童・生徒の能力や障害の程度に応ずることや小学校から中学校までの学びの連続性にも配慮をした。その結果、類型A型については、検定教科書当該学年または検定教科書下学年用を選択できるようにし、類型B型については、特別支援学校用文部科学省著作教科書を選定した。
  - (2) 書写については、児童・生徒の能力や障害の程度に応ずることや現在、検定教科書当該学年用を使用している状況にも配慮した。その結果、類型A型は検定教科書当該学年用を、類型B型は検定教科書当該学年用または検定教科書下学年用を選択できるように選定した。
  - (3) 小学校の社会、理科、図画工作、家庭、保健、外国語については、その系統性や児童の実態を踏まえると共に、検定教科書当該学年用を使用している状況を考慮した。その結果、類型A型は検定教科書当該学年用を、類型B型は一般図書を選定した。
  - (4) 小学校生活科、音楽については、児童・生徒の能力や障害の程度に応ずることや現在、検定教科書当該学年用を使用している状況にも配慮した。その結果、類型A型は検定教科書当該学年用、類型B型は特別支援学校（知的障害）用文部科学省著作教科書を選定した。中学校器楽に関しては、通常の学級での交流及び共同学習にも適していることから類型A・B型共に検定教科書当該学年用を選定した。
  - (5) 特別の教科道徳については、児童・生徒の能力や障害の程度を考慮すると共に、通常の学級との交流による共同学習を可能にするために、類型A型は検定教科書当該学年用を、類型B型は第1・2学年のみ当該学年用を使用し、第3学年以降は下学年用を使用するように選定した。
  - (6) 中学校の社会、理科、美術、保健体育、外国語（英語）については、その系統性や生徒の実態を踏まえると共に、検定教科書当該学年用を使用している状況を考慮した。その結果、社会と理科は、類型Aは検定教科書当該学年用を、類型B型は一般図書および特別支援学校用文部科学省著作教科書を選定した。美術と保健体育は、類型A型は検定教科書当該学年用を、類型B型は一般図書を選定した。外国語のみ、生徒の実態を考慮し、類型A型において、第1・2学年は当該学年用を使用し、第3学年のみ下学年用を使用するように選定した。
  - (7) 中学校の技術・家庭科は、通常の学級での交流及び共同学習にも適しているが、類型A型は検定教科書当該学年用を類型B型は一般図書を選定した。
  - (8) 中学校の職業・家庭については、生徒の実態を踏まえると共に、教科の特性や関連性等を考慮した。その結果、類型A・B型共に具体的・実践的な内容を充たしている特別支援学校用文部科学省著作教科書を選定した。